



はいし

令和7年度 第3号
令和7年9月26日発行
東温市立拝志小学校

夏の思い出

校長 竹縄 浩二

2学期がスタートして、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。今年は過去最高の暑さとなっていますが、子どもたちはそれぞれの場所で、暑さに負けず、たくさんの思い出を作ってきたようです。久しぶりに教室で過ごす子どもたちを見ていると、夏休みの間に学校生活とは異なる貴重な学びを積んで、頼もしさが増したように感じます。

さて、この夏休みには、本校創立150周年記念行事の一環としてPTAの皆様が企画・運営して下さる「みきゃん気球搭乗体験」や「肝試し」の行事が計画されていました。「みきゃん気球搭乗体験」については、天候の関係で実施ができませんでしたが、8月23日には、「シン・きもだめし」を開催していただきました。当日、自由参加で集まった多くの子どもたちにとって、忘れられない夏の思い出となりました。普段は入ることのない暗い夜の校舎を、勇気を出して歩いたこと。友達と声を掛け合い、ドキドキしながら進んだこと。そして、お化け役のPTAの方々に出会ったときの、悲鳴や笑い声。子どもたちは、肝試しを楽しみながら、「勇気」や「友達との絆」を感じたことでしょう。150周年という記念すべき年の夏の一夜、友達と一緒に過ごした経験は、子どもたちへのすばらしい贈り物となりました。企画・運営をして下さったPTAの皆様をはじめ、ご参加・ご協力いただいた保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。（詳しくは、下の〈シン・きもだめし〉をご覧ください!）

2学期は、毎日の勉強に加え、5年生の集団宿泊活動、6年生の修学旅行、3年生以上で参加する音楽会、全校でのなかま集会やマラソン大会など様々な行事が予定されています。子どもたち一人ひとりの頑張りがつながって、みんなの心が一つになっていく、そんな拝志っ子を目指して、教職員一同、力を尽くしてまいります。今後とも、本校の教育活動へのお力添えをよろしくお願いいたします。

〈シン・きもだめし〉

子どもたちはグループをつくり、体育館からスタートして、理科室、音楽室、校長室、トイレの箱の中にある「お札」を集めながらゴールを目指しました。肝試しの様子を見ているとグループごとに個性が出ていました。代表の子(?)が、「お札」を取りに行き、他の子が教室前で待っている「役割分担」グループ、進むも止まるも、とにかくみんな一緒に「一心同体」グループ、大声を出して恐怖を吹き飛ばそうとする「元気があれば何でもできる」グループ、すばやくまわって早く怖さから解放されたい「ザ・忍者」グループ。ただ、参加した全ての人が「やってよかった!」という思いをもったことだけは、共通していたと思います。150周年のイベントにふさわしい、一生の思い出ができました。



〈10月3日のフリー参観日について〉

9月18日(木)に、3年生以上の子どもたちが、4年生発案の「災害から避難したときの避難所生活にはどんな課題があるのか」について考えました。子どもたちは、地域の皆様、保護者の皆様に、話し合ったことを伝えたい、災害時に相手のことを考えた行動について一緒に考えたいという思いを強くもちました。

そこで、2校時(9:25~10:10)に、体育館で防災について考える「なかま集会」を行います。なかよし班に分かれ、1~6年生でカードゲームをし、みんなが気持ちよく過ごすことについて話し合います。防災学習を通して考えた「やさしさ」や「助け合い」を基に、「自分のこともみんなのことも大切にする」ために気付き、考え、よく動く拝志っ子を目指す活動です。是非、ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

<全国学力状況調査>

学力向上推進主任

今年4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果が7月末に公表されました。本校6年生の調査結果の概要は次のとおりでしたのでお知らせします。

国語では、記述式の問題において正答率が全国平均を上回っています。一方、算数と理科については、全ての領域で全国の平均点を下回る結果となりました。問題文が長いために、題意の意図をつかむことができなかったという課題が考えられます。中学校進学に向けて、よいところをさらに伸ばし、今後も基礎学力の定着に力を入れていきたいと思います。

また、学習や生活の状況に関する質問紙調査では、「いじめは、どんな理由があってもいけないこと」「自分にはよいところがある」の肯定率が高いです。さらに、「今住んでいる地域の行事に参加する」「自分と違う意見について考えるのは楽しい」「人が困っているときは進んで助ける」にも肯定的な回答が多く、様々な人とのつながりの中で豊かな心が育っていると言えます。しかし、「家で自分で計画を立てて勉強をしている」「将来の夢や目標をもっている」の肯定率が低くなっています。学校では、学校生活について定期的に行う「あすこアンケート」の結果や普段の児童の様子を見ながら、児童が自主的に苦手な学習にも取り組めるよう指導や助言をしたり、一人一人が「分かった」「できた」と学びを実感できるように授業づくりに取り組んだりしていきます。また、1人1台端末を活用した分かりやすい授業実践をより一層進めるなど、全学年の指導に生かしていきます。

<夏休みの思い出>

子どもたちは夏休みの楽しかったことをうれしそうに話してくれます。保護者の皆様におかれましては、課題の見届け等ご協力ありがとうございました。2学期も楽しい思い出がたくさんできるよう支援していきます。

家族で沖縄に行きました。初めて海ぶどうを食べました。ぷちぷちしておいしかったです。ほかに、おきなわそばをたべたりジンベエザメをみたりして楽しみました。

(1年生)

家族全員で流しそうめんをしました。お父さんが竹を切って、全部手作りでした。そうめんがめっちゃ速くてすごかったし、ミニトマトがコロコロしていて取りにくくて面白かったです。またやりたいです。

(2年生)

夏休みにお父さんやお父さんの友だちと海釣りに行きました。はじめてタイをつることができてとてもうれしかったです。また今度も行きたいなと思いました。

(3年生)

家族と高知へキャンプに行きました。お父さんとテントを立てたり、焼き肉の準備で炭に火をつけたりしました。海が近かったので、波の音を聞きながら食べるお肉はおいしかったです。

(4年生)

家族と一緒に伊予彩まつりに行きました。たくさんの方がいてびっくりしました。いろいろな曲にあわせて花火が打ち上げられました。音が体に響いて、とても美しかったです。また来年も行きたいです。

(5年生)

林間学校で、一番大変だったことは座ゼンです。15分くらい同じ姿勢をされていてしんどかったです。うれしかったことは、班の人と夜ふかしをしたことです。話したり遊んだりして、とても楽しかったです。

(6年生)

お父さんと二人で中島へ行きました。海に行って生き物の観察をしました。ミズクラゲがたくさんいたのでさわったら、さされていたかったです。おじいちゃんの家にも行って、おいしいものを食べました。

(つばさ)

本校は、保護者の皆様のご協力により、校区の全家庭に学校だよりを配付しています。学校だよりについてご意見やご要望がございましたら、下記までご連絡ください。

〒791-0222 東温市下林甲1585番地 Tel964-2015 fax964-3033<担当:教頭>

★ 拝志小学校ホームページ<<https://haishi-e.esnet.ed.jp/>>

(「拝志小日記」を毎日更新しています。子どもたちの活動の様子をぜひご覧ください。)

